

みんなで取り組む防災・減災

ゆうくんの防災知恵袋

41



▼停電への備えをしよう！

こんにちは、ゆうくんです。

今年は台風による停電が市内でも度々発生しました。今後も台風による停電が起こる可能性は高いため、日頃から備えておきましょう。

○停電時に役立つもの

現代は、電気で動くものが多く、乾電池などが役に立ちます。

- ・懐中電灯などの照明器具
- ・ラジオなどの情報機器
- ・乾電池などの電源となるもの
- ・調理の要らない食料やカセットコンロなどの調理器具
- ・熱中症対策(うちわなど)、寒さ対策(防寒シートなど)

○台風が来る!と思ったら

- ・台風の接近が予測される場合、次の備えをすることも有効です。
 - ・水をバケツやペットボトルなどの容器にためておきましょう
 - ・冷凍庫での保存の工夫
- 停電時は冷凍庫内の隙間をなくした方が保冷効果が高いと言わ

れています。溶けて水が出そうな物は、クーラーボックスなどに

に移しておくといいでしよう。

・電源を確保しておきましょう

乾電池の大きさや数を確認したり、モバイルバッテリーを充電しておきましょう。

○ちょっとした便利なアイデア

懐中電灯の上に水の入ったペットボトルを置くことで、光が反射して周りを照らすランタンの代わりに使えます。



▲写真は暗い部屋で撮影したものです

防災ボランティアコーディネーターフォローアップ講座 ①1005257

【日時】平成31年1月27日(日)午前9時～午後4時30分**【場所】**田原福祉センター3階大会議室

【問い合わせ】田原市社会福祉協議会 ☎23-0610 ☎23-33970

▼防災対策課 ☎23-3548

キャベゾウ・かいくんの

渥美半島きらり☆ゆるさんぽ

27

▼渥美半島☆観光大使の2人が、きらり☆と光る田原市の観光資源をご紹介します

今回は、渥美半島の冬の魅力を紹介します。ぎゅべ☆



★イチゴ狩り

渥美半島では、温暖な気候を生かし、温室で、太陽をいっぱい浴びた甘いイチゴを12月～5月ごろの間楽しむことができます。糖度10度以上の甘い大粒の「章姫」や、「章姫」に「さちのか」を交配して育成された、甘みと酸味の絶妙なバランスの「紅ほっぺ」など、さまざまな品種のイチゴがあります。予約優先のイチゴ狩り農園もあるので、事前に各農園にお問い合わせください。

品種の違いイチゴを食べ比べてみてはいかがでしょう。



★菜の花

菜の花は本市の花であり、いち早く春を告げてくれます。本市では、資源循環型社会の形成を目指す「菜の花エコプロジェクト」に取

り組んでいます。遊休農地で菜の花を栽培し、菜種を収穫して菜種油にしています。その菜種油は食用油として、油かすは肥料として使う一連のプロジェクトです。また、「渥美半島菜の花浪漫街道」として「日本風景街道」に登録されています。

毎年1月から3月に「渥美半島菜の花まつり」が開催され、半島一帯が菜の花の黄色で染まります。ぜひ足を運んでみてください。

冬の渥美半島を満喫してぎゅべ☆



◎ キャベゾウとかいくんのHPもよろしくぎゅべ☆

①1002176

②www.city.tahara.aichi.jp/kankou/kankou/1002176.html

▼商工観光課

☎23-3522 ☎22-3817